

<分院消化器内科>

GIO (general instructional objective)

一般的な消化器疾患について理解し適切に対応する。
内科医としての見解を深め必要な技量を身につける。

SBOs (specific behavioral objectives)

(1) 基本姿勢

- ・主に消化管疾患について病態を把握し、初期対応ができるようになる。
 - ◇消化管悪性腫瘍
胃癌、食道癌、大腸癌
 - ◇消化管出血
胃・十二指腸潰瘍、Mallory-Weiss 症候群、大腸憩室出血、直腸潰瘍など
 - ◇炎症性腸疾患
潰瘍性大腸炎、Crohn 病
 - ◇その他の消化管疾患
イレウス、大腸憩室炎、感染性腸炎など

(2) 診察・検査・手技

- ・病態把握のために必要な病歴聴取、身体所見をとることができる。
- ・鑑別診断を行うことができる。
- ・診断につなげるための検査計画を立てることができる。
- ・検査データが解釈できる。
- ・X線診断・内視鏡診断を行うことができる。
- ・検査の選択、鑑別方法、治療の選択、患者さんへの説明ができる。

(3) 症状への対応、治療

- ・全身管理を行うことができる。
- ・治療について理解し、治療計画を立てることができる。

LS1 (learning strategy 1) On the job training

- (1) 上級医の指導のもと、入院症例の診察を行う。
- (2) 症例検討会で受け持ち症例のプレゼンテーションを行う。
- (3) 受け持ち症例の検査・治療に積極的に携わる。
- (4) 内視鏡診断カンファに参加し、読影技術を高める。

週間予定

火 pm 症例検討会

金 pm 症例検討会

EV 評価

EPOC2 による評価方法（研修医⇔指導医）

※研修医は、各分野の研修終了後、速やかにその分野の自己評価を行い、EPOC2 評価システムに入力すること